

笑 超 蒼 天



「Positive Change」

- CONTENTS
- 2 11月例会
 - 3 卒業生からの一言
 - 3 地域応援隊

乙訓青年会議所メンバーは、活動の中で多くの機会に出会い、その自己修練ともいえる機会を無駄にする事なく「笑顔で苦難を乗り越えられるJAYCEE」を乗り越えられるJAYCEEとなり、何事にも前向きにチャレンジして頂きました。理事長所信より紐解いて頂いた各委員会が掲げた委員長方針に沿いながら、それぞれの担いを活発な活動により全う頂き、メンバー一人ひとりが輝いている姿を拝見するに当たって大変嬉しく感じます。常に前向きに

日々の活動に取り組んで頂いた事で、メンバー一人ひとりのより良い成長に繋がります、それぞれ個々に「素晴らしい景色」を見て頂いていると思います。

二〇一六年度の運動が二〇一七年度にそれぞれの新たな役割を持ちながら引き繋がれようとしています。未来あるメンバーの皆様には新たな役割をしっかりと全う頂き、大人の学び舎である青年会議所で、誇りを持ってその時にしか学び得ない事を経験して頂きたいと思えます。単年度という限りがあるから思う存分活動出来ます。単年度だから毎年様々な可能性を見出せます。そして単年度だからやり直せませす。

「時は命なり」

どうか、限られた命を大切に使い、思いっきりチャンスを楽しんで欲しい。



魅力伝播案内並びに報告

JC 説明会

11月7日(月)19:30~より長岡京市産業文化会館にて、魅力伝播委員会が担当する本年度最後の第11回JC説明会が開催されました。入会候補者の方にお越し頂き、乙訓青年会議所がどのような活動をしているのか、分かりやすくスムーズに終始穏やかな流れの雰囲気の中で行われ、ディスカッションでは卒業生がお話しされました。JC説明会は最後となりますが、12月31日まで拡大活動は行われますので乙訓青年会議所の魅力が伝わり、志を持った仲間が1人でも増える事を祈願致します。お電話下さい。



今年の入会者数 10名
正会員数 71名

「青年会議所(JC)とは、「明るい豊かな社会」の実現を理想とし「奉仕、修練、友情」の三信条として様々な事業や運動を行っている二十歳から四十歳までの青年経済人の集まりです。メンバーはこの限られた時間の中で次代のリーダーを志す責任と自覚を持ち、地域の為に、そして自己の成長の為に日々活動しています。乙訓の未来を創る為に夢を語り合い、誇りを繋いでいく仲間として、共に活動して頂ける方を乙訓青年会議所では随時募集しております。ご興味のある方は公益社団法人乙訓青年会議所事務局(〇七五-九五七-一二三〇)までご連絡下さい。お待ちしております。

乙訓JCのホームページははこちら

今月の乙訓のイベント

第12回バンビオイルミネーション2016

日時 12月9日(金曜日)午後5時45分から
午後5時45分「長岡京市青少年少女合唱団」出演
午後6時「式典開始」
ぜひ、みなさんもカウントダウンにご参加ください。
お待ちしております。
場所 バンビオ広場公園



お問合せ
長岡京市バンビオ広場公園等にぎわい創造事業実行委員会
電話番号 075-951-4300
イルミネーション点灯期間
平成28年12月9日(金曜日) から平成29年1月9日(祝日)

次回例会案内 【対内事業】

12月例会・卒業式・忘年会

日時：2016年12月8日(木)
12月例会：14:00~16:30(登録開始 13:30)
卒業式及び忘年会：17:00~21:00(登録開始 16:30)
12月例会 ハイアットリージェンシー京都 ボールルームII
卒業式 ボールルームII
忘年会 ボールルームI
京都市東山区三十三間堂廻り644番地2
075-541-3161

松宮理事長が掲げられたスローガンのもとで活動してきた1年間の集大成として、様々な活動成果を振り返り、顕著な活躍をしたメンバーを称え、次年度の活動の糧にして頂き、卒業式では、卒業生の在籍期間に於ける功績を称え、忘年会ではお世話になった特別会員の皆様と交流を深め、メンバー全員で1年間の活動を労うと共に、次年度への新たな気持ちを醸成する事が出来る場とする事を目的として開催致します。

31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	12月
土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	
				まちづくり委員会	事務局納め(予定)	魅力伝播委員会			総務財政委員会	資質向上委員会	青少年育成委員会	JC運動発信委員会				第十二回理事会									渉外交流委員会		文化少年団	駅伝予備日(予定)	第二回臨時総会(予定)	第十二回正副理事長会議	乙訓JC
																															行政・他団体

地域応援隊



ダンスを通して生きる自信をつける為に 12. 松村ゆみ子さん

大山崎町でダンススペースRyGという子ども達のダンスサークル活動をされている松村ゆみさんは、子ども達の為にダンスを通して体を動かす楽しさや、生きていく中で乗り越える力や自信を身に付けてほしいと願い、子ども達と共に日々活動されておられます。自身が子供の頃からダンスに関わり、二児の母となった今でも地域の方々や子ども達とダンスの楽しさを広める為に毎週木曜日にレッスンを行われています。

今年最後の観光スポットはJC運動発信委員会で撮影に行きました。1年間誠にありがとうございました。



長岡天満宮

長岡天満宮は夏祭りを始めとするイベントにもよく使われるので、市民からは「天神さん」や「長天さん」と呼ばれて親しまれています。ご祭神は学問の神様として有名な菅原道真公です。道真公が大宰府へ左遷される途中にこの地から都を振り返って名残を惜しんだことから「見返り天神」とも呼ばれています。この時にお供した3人が別際に頂いた道真公自作の木像をご神体として祀ったのが長岡天満宮の始まりと言われています。

今年最後の観光スポットはJC運動発信委員会で撮影に行きました。1年間誠にありがとうございました。



生きた文化を次代に残していく為に 京ことばの会

京ことばは、生きた文化を感じさせてくれる暮らしに根ざして語り継がれてきた言葉です。そして、優雅で美しい京ことばを広く語り継いで行く事を目的に京都市内や乙訓地域で日々活動されておられます。新聞、TV、ラジオに出演されたり、修学旅行生の研修や、福祉施設に Outreach、京ことばをまだ知らない人々へ講演を行っている副代表を務められている金子さんは、交流を通じてこの本来の美しい世に残していきたいと真剣な眼差しで語っておられ、平成26年には、京ことばの会10周年を迎えられ10月に記念講演を開催されました。

卒業生からの一言

2010年に入会させて頂き、早いもので6年が過ぎました。入会当初は、何をすればよいのか分からずなんとなく過ごしていました。しかし、多くの活動の中で先輩仲間と出会い、自分の意識が少しずつ変わっていききました。せっかくJCに入会させて頂いたなら、時間を無駄に過ごすのではなく、一つでも多くの事を学び、今後の人生に役立てようと思ひ、懸命に活動して参りました。最終年度には、総務財政委員会の委員長をさせて頂き、大変忙しい1年ではありましたが委員会メンバーの支えもあり有意義な一年間を過ごしました。

現役メンバーには、仕事、家庭と忙しい中でJC活動ではあると思いますが、やるからには、全てに本気で取り組み、そして楽しんで活動して下さい。

最後に、乙訓青年会議所で出会った多くの先輩やメンバーの皆様に感謝致します。6年間本当にありがとうございました。塩見 知哉



3年半の短いJC活動でしたが、多くの出会いと経験の場を与えて頂きました。入会当初は世間知らずで、色々とお迷惑をかけた事があったと思いますが、至らない私を指導して頂いた方々に感謝しています。

JC活動は終わりが見えるからこそ無理出来るのだと思います。自分なりにJC活動の楽しみ方を考え、誰かに認められるためではなく、自分自身に正直であるために残りのJC活動を頑張らせて欲しい。

最後に、今まで関わって頂いた多くの方に心から感謝致します。ありがとうございました。下平祐婦子

JC入会当初は「何の為に何をしている団体なんだろう」とそんな思いもありました。しかしその一方で先輩方が一生懸命に活動されている姿を傍で感じ、大変刺激になっていた事もあって「なに自分もできる事ないだろうか」とそんな事を考えるようになり、自分自身でしっかりとこの団体の事をもっと知りたくてそんな気持ちで活動させて頂きました。前向きに能動的に取り組めば必ず見てくれる方がいて、まちづくりを通じて自分自身を成長させてくれるそんな団体です。目的を達成することが一番ですが、委員長の喜びは、委員会メンバーとどれだけ思いを共有できるかだと思います。理事長所信を紐解き、地図を見るように委員会を導いて欲しい。そして委員長を終えた方も、それぞれの立場で学んだ事を伝えて欲しい。仲間の励ましで退会を踏み留まったり、そんな経験をした人も居ると思う。色んな状況で色んな立場の人がいると思いますが、限りある人生です。40歳、卒業まで困難な道を選び超えて欲しい。必ず見た事のない景色が見れます。11年間お世話になりました。ありがとうございました。松宮吾朗

乙訓青年会議所で2013年9月から3年3カ月活動させて頂き、何とか立ち止まらず最後まで走りきることが出来ました。活動を通じて多くの仲間と出会い苦楽を共にした事が自分の中で大きな財産になったと思います。短い活動期間でしたが京都ブロック、近畿地区、日本への外向、最終年度は青少年の委員長を経験させて頂きました。卒業後には青年会議所での経験を活かし、仕事の発展だけではなく、社会に少しでも貢献出来る様に心掛けます。最後になりますが、JC生活を共に歩んだ全ての人に感謝致します。ありがとうございました。村井一雄

十月二十一日
(金) 木乃婦にて、
飛竹会臨時総会に
新田役員理事メン
バーがオブザーブ
させて頂きました。

総勢七十九名で行われた懇親会では、日頃よりお世話になっている先輩諸兄姉に感謝の気持ちをお伝えしました。そして次年度の足立理事長予定者から次年度への意気込みを述べられました。乙訓青年会議所の歴史を紡いでこられた皆様とお話しが出来るとても貴重な一日となりました。

飛竹会臨時総会



十月十四日(土) アイリスイン
城陽にて、魅力伝播委員会担当の
FTセミナーが開催されました。

一日目は乙訓JC卒業生の山本博
明先輩、齊藤寛之先輩が講師とし
てVMVセミナーが行われました。

二日目のプレゼンテーション
本番発表では、真剣にチームで考
えた資料を笑いも交えながら発表
されました。FMメンバーの一生
懸命に取り組ん
でいる姿に刺激
を受け、乙訓青
年会議所の活性
化に繋がりました。

十一月十六日(水) ベニーカン
トリークラブにて、第三十六回乙
訓JCじゃがいもクラブ例会ゴル
フコンペ並びに総会・懇親会が開
催されました。総勢三十九名の先
輩諸兄と現役メンバーが快晴の中
でゴルフというスポーツを通じて、
同じ組で回りながら和気藹々とし
た雰囲気での交流が図れました。総
会では様々な議
題が審議され、
その後の表彰式
では、大池先輩
が見事優勝され
ました。



文化少年団 芋掘り体験



十一月六日
(日) 大原野南
春日町にて、青
少年育成委員会
担当の文化少年
団の芋掘り体験
が行われました。

子ども達は
スコップで一生懸命芋を掘り、取っ
た芋を砂糖とバターでホイール焼き
にしました。残す所後一回の文化
少年団事業となりましたが、学校
では体験出来ない事業を通じて、
楽しみながら協調性や道徳心を学
び、成長出来る一助となりました。

十一月オープン例会

十一月十日(木) 長岡京市中央
生涯学習センターにて、資質向上
委員会担当の十一月オープン例会
が開催されました。『影響力』
が開催されました。

周囲に影響を与える地域のリー
ダーになる為にテーマに、乙
訓青年会議所の先輩でもあられま
す京都府議会議員の磯野勝氏がご
講演されました。磯野氏
は、向日市を活性化させ
る為に激辛商店街を発足
され、様々な思考を凝ら
し、今や十六万人にも及
ぶ来場者が足を運ぶよう
になった経緯についてお
話しされ、新たな挑戦を
諦めずにやり続ける事で、



地域の方々に賛同され、影響力を
形にされたとても心に響く講演
でした。また、地域の方々と連携し、
地域の方々が求めている事を相互
に協力し合う事で結束力が生まれ、
大きな運動となる事も証明して頂
きました。この十一月オープン例
会で『影響力』の大切さを改めて
感じる事が出来ました。

京都ブロック委員会報告

十月二十八日(金) ハイアット
リージェンシー京都にて、京都ブ
ロック協議会の二〇一六年度委員
会報告会並びに本次年度合同懇親
会が開催
されました。

『多
様な文化
が紡ぐ心
あるま
ち、京都
の実現』
のスロー



ガンのもと活動してきた一年間の
事業を振り返ると共に、出口会長
から一年の感謝の気持ちを述べら
れました。その後各委員会が登
壇し事業報告が行われました。本
次年度合同懇親会では、出口会長
から二〇一七年度のブロック会長
予定者の徳田洋典君にバッチが引
き継がれ、次年度の想いを述べら
れました。一年間の事業を振り返
ると共に、次年度以降も更に素晴
らしいブロック協議会として進化
していく為の大変貴重な場となり
ました。